

私たちの力で沼津駅の高架化を実現しよう



かけはし

編集・発行

沼津駅の高架化を実現する市民の会
〒410-0832 沼津市御幸町14-5
(沼津商工会議所内)

TEL<0559>31-1111(代)
FAX<0559>31-1115

主な記事 ●会の主張／北口駅前広場情報 キラメッセぬまづ情報 ●情報提供／沼津駅周辺総合整備事業ホームページ開設 ●私の主張 ●会の動き



北口駅前広場整備区域

主張

連続立体交差事業で鉄道高架事業の 安価早期実現！はやく・やすく

これまで県・市は、国の基準により鉄道高架事業を、道路が鉄道をまたぐ事業費を算出し、その費用で鉄道を高架化する方法「限度額立体交差事業」で進めてきました。しかし、平成十二年度、この基準が見直された結果、沼津の鉄道高架事業は、県・市の負担割合がより少なくなる「連続立体交差事業」に該当することにな

りました。現在、県・市は、事業費の縮減・工期の短縮等に努める中で、鉄道高架の早期都市計画決定を目指しています。市民の会では、早期実現を強力に支援しており、「はやく・やすく」は市民の願いであります。以下、市民の会事務局が市に取材した内容です。(A：市民の会 B：市)

北口駅前広場情報 「人が集まり、活動する空間」

沼津駅周辺総合整備事業を構成する事業の一つである駅北の土地区画整理事業(静岡東部拠点特定再開発事業・国の機関である地域振興整備公団が施行)区域の中にある北口駅前広場の拡張整備工事が、昨年の十二月から始まっています。

A どのくらいの広さになるのですか。
B 現在約二千㎡ですが、今回の整備で約九千㎡になります。鉄道高架後は、約一万一千二百㎡になります。

A 形はどのようになるのですか。
B 東側にバスゾーン、西側に一般車・タクシーゾーンができてその間に歩道が整備されます。

A 現在、東側バスターミナル車道部分の舗装工事は完成していますが、西側の一般車・タクシーゾーンは、いつ頃工事が行われるのですか。
B 西側の一般車・タクシーゾーンや駅前広場全体の本格的工

事着手は、十三年度初めから行われます。

A バスの乗降場はいくつできるのですか。
B 六台分です。

A 今までは駅前からバスに乗る時は、南口に行くしかなかったんですが、この整備が終われば、北口でもバスの乗り降りができるようになるんですね。
B 現在、バス会社各社に協力をお願いして、どのような路線バス、観光バスの発着が可能か、協議を行っています。

A 一般車の乗降場はいくつできるのですか。
B 七台分です。この内の一台分を身障者用とする予定です。
A 今までは駅まで人を送ったり、電車で来る人を駅に迎えに行く時に、車を停車する場所がなくて困ったんですが、七台分あるとありがたいですね。タクシーの乗降場はいくつできるのですか。
B 四台分です。

A バスと一般車・タクシーの乗降場が別々になっていると、利用者が車道を横切らなくて済むので安全ですね。
B 特に歩行者や身障者用にとって使いやすく、安全で便利な駅前広場になります。

A かなり広くなるので、ゆとりの空間も生まれますね。
B 市民が集まって様々な活動をした、快適に過ごせるように駅前広場がつけられます。事業主体の地域振興整備公団では、ゆとりの空間をどう使うか、ユニバーサルデザイン

の考え方を施設の内容にどう生かしていくか等について、更に検討を加えながら整備が進められます。

キラメッセ ぬまづ情報 「繁盛しています」

A 駅北口にある大規模展示イベント施設「キラメッセぬまづ」の稼働率が高いようですね。
B 十年十月にオープンしましたが、稼働率は開館以来七〇%を超えています。県内の同様の施設である浜松のアクトシティや静岡のツインメッセを上回る数字となっています。

A 利用件数はどれくらいですか。
B 開館から十三年二月までの総利用件数は二百六十三件で、市内百十三件、県内七十一件、県外が七十九件でした。

A 入場者数はどうですか。
B 開館から十三年二月までの総入場者数は、約百四十万三千人で、一月平均では、約五万人が利用したことになりました。

A 「キラメッセぬまづ」ができたことで、どのような波及効果が生まれましたか。
B 沼津市民はもとより県東部の人々も、様々なイベントや、展示会などの機会にふれることが可能となりました。また産業間や行政区域を超えて、新たな「人・もの・情報」の活発な交流が生まれ、沼津市の活力や賑わいの創出に貢献でき、様々な分野で大きな波及効果が生み出されていると考えています。

ホームページ開設

情報提供

が変わります。

- A** 鉄道の高架
- B** 道路、公園等を整備
- C** 都心に新しいにぎわいづくり
- D** 商業機能の充実
- E** 高度都市機能の導入

自家用車の送迎用スペースがで
き、電車やバスの乗り継ぎもスム
ズになるので、駅の利便性が高ま
ります。**A・B・C**

便利で広々駅前広場



旧国鉄清算事業団用地等を活用
して、IT（情報技術）、産業交流、
高等教育など、様々な都市機能の
導入が可能になります。**A・C・E**

人々が集う賑わう拠点施設



三ツ目ガード付近現況写真



生活道路も広がり、救助活動や
消火活動がスムーズにできるよう
になります。**A・B**

安全・安心 防災基盤



公園や街路樹などの緑が、都心
にうらおいと安らぎを与えてくれ
ます。**B**

都心にオアシス 緑と公園



踏切がなくなり、安全で車や人の
流れがスムーズになります。**A・B**

さようなら踏切 鉄道高架



土地利用イメージ図を立体化したものです。実際に作られる建物と対応したものではありません。



歩行者のことを考えてつくられ
た歩道は、楽しい気分で歩くこと
ができます。**B・C・D**

ウキウキワクワク街の散策



渋滞が解消され、車が快適に走
れます。**A・B**

イライラ解消快適走行



高田踏切付近現況写真

a.jp/e-sigoto/ekisyu/index.htm

沼津駅周辺総合整備事業のホームページを開いてみましょう!

情報提供

着々とすすんでいます

鉄道の高架化で私達のライフスタイル

— 街は劇場、人も街も美しく生まれ変わります

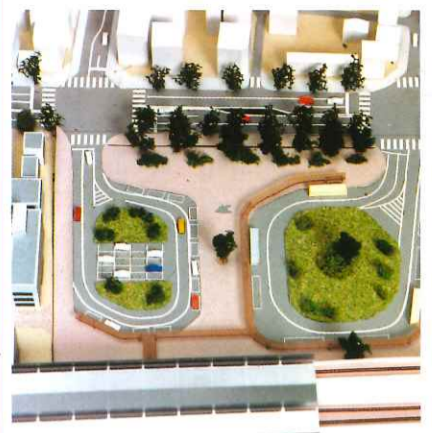


平町錦町線現況写真



幹線道路は、電線が地中化され、ま
ちの景観はすばらしくなります。B

すっきり爽快電線類地中化



有効に使う高架下
中心市街地では、にぎわいの空
間として、住宅地域では、うるお
いとやすらぎの空間としての活用
が期待できます。A・C



どこでも往来南北自由通路
鉄道高架下を、南北に行き来で
きる道路や通路が多くできるので、
歩行者や自転車利用者にとって、
大変便利になります。A・B



魅力がいっぱい買い物食事
駅周辺に、にぎわいと活気がよ
みがえります。A・C・D

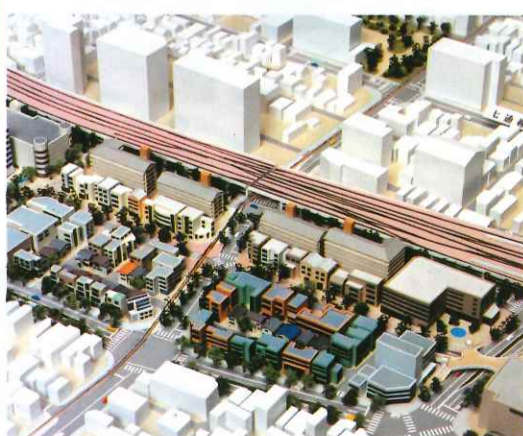


新しいまちづくりイメージ

沼津駅



中央ガード付近現況写真



住んで便利な中心市街地
鉄道跡地を利用して、中心市街
地にふさわしい、新たな店舗・オ
フィスなどの新しいまちなみがつ
くられ、日常生活が大変便利にな
ります。A・B・C・D

住んで便利な中心市街地



ホームページをクリックしよう www.city.numazu.shizuoka

私の主張

十年ひと昔



原町商工会
会長 森 延 敏

沼津市の鉄道高架事業と駅周辺土地区画整理事業は諸々の難問があり、「面壁」と「石の上」を合わせたくらいに歳月を経過しました。

沼津商工会議所会頭、永倉芳郎様が、「かけはし」

十四号の中で、「やっと沼津の明日が見えた」と題して事業の現況を説明されております。新世紀を迎え、本事業を生ける者の使命として明日の沼津、

百年後の沼津に情熱をかたむけて去って行った人々や、職を辞した諸先輩に感謝して、発足当時の思い出を書いて、新たな出発点になればと思います。

昭和五十七年十二月、沼津、

三島商工会議所、函南町、長泉町、清水町、原町商工会で駿豆地区商工振興懇話会を発足、会長は沼津の会頭です。

この会は各地域の経済、行政を広域的に見て、開催地の市長、町長、県東部行政センター所長様を来賓に話を伺い、テーマによって講師を迎えて研究する勉強会であります。



●沼津市の眺望(御用邸上空より)

第一回の開催は三島で、大村馨会頭は新幹線の「ひかり」の停車と、沼津市と長泉町経由のバイパスの早期実現と、二市二町の合併を提案されました。沼津の宇野三郎会頭は、沼津駅の高架と小田急の沼津乗り入れを提案されました。五十八年十一月、沼津駅長広瀬三郎様を講師

に、高架化の可能性について聞いた結果、現状では無理との話でしたが、その後、JRの事業改革によるダイヤの改正があり、「出来る可能」の連絡を受けました。早速に事務局の山室公義氏に準備をしていただき浜松に見学に行きました。浜松市役所の担当職員の説明によると、土地買収は右肩上がりの経済で地権者も協力しラッキーでした。このような百年に一度の大事業

は市議会は勿論、市民の皆様がその気にならなければ絶対できません。「やらまいか」のお陰です。やるか、よすか、それならやろうが浜松のやらまいかですと教えられました。「沼津の皆様頑張ってください」と、帰りに見た浜松駅前前の広い空き地は板塀で囲ってありましたが、職員の使命感が強く伝わってきました。

昭和六十三年、市民の会の発会式を行い、宇野三郎会頭を会長に、高村実様の開会で始まり、来賓に渡辺朗市長、西山次雄議長を始め連合自治会、各種団体、企業、原町商工会長齋藤政芳様他多数の企業の代表が参加、沼津の力を結集した盛挙でありました。

後藤成夫様の閉会の辞で会を閉じた時、これで浜松に負けなく出来ると思いました。その後、あさぎりは来りました。キラメッセも出来ました。しかし、本体の話が見えませんが、

正副会長の席上、大橋光雄会長は市の職員に、なぜ遅いのか、手法に間違いはないか、思わず「私の生きていくうちに出来ないものなのか」とさみしい発言もありました。平成十二年度連続立体

交差方式に手法が変更されました。県・市・JRが一体となります。日は昇って来りました。私達は勇気を出して邁進しましょう。

会の動き

定時会員総会

7月19日、ホテル沼津キャッスル、平成11年度事業報告及び収支決算、平成12年度事業計画及び収支予算承認

講演「都市の再生」

講師 日本大学文理学部

教授 佐野 充氏

正副会長会議

第1回 7月5日

総会提出議案検討

第2回 12月6日

常任委員会と合同開催し、公共事業の見直し(沼津南一色線について)について協議

第3回 12月22日

県議会議員との懇談会を開催

臨時総会

9月14日、沼津商工会議所、

街路事業沼津南一色線の見直し、県知事等への要望について協議



●永倉会長が齋藤市長・宮代議長とともに石川県知事を訪問

県知事への年始挨拶

1月17日、市長、議長、市民の会会長らは、県庁を訪ね、鉄道高架事業の推進について、石川県知事、片山都市住宅部長に年始の挨拶をした。

先進地視察

1月25日、横浜みなとみらい21地区について視察研修、35名参加



●「横浜みなとみらい21地区」のパーツ



●「横浜みなとみらい21」の説明を受ける参加者

まちづくりセミナーの開催

2月1日、ホテル沼津キャッスル
①沼津駅周辺総合整備事業の取り組み状況について
説明者 沼津市都市計画部沼津駅周辺整備事務局開発課長 神尾 眞氏

②講演「鉄道高架とまちづくり」
講師 日本大学理工学部土木工学科教授 岸井 隆幸氏



●まちづくりセミナーも開催

編集後記

本年は一月に入り「かけはし号外」を発行させていただきました。

本号も鉄道高架事業は継続して推進していくことの強い決意を表わしたもので、今後とも市民の皆さんのご支援を引き続きお願いいたします。

